学校便り　**藍志（あいし）**　第３号
令和７年（2025年）６月１８日（水）　文責：藍住中学校　三木健司

元気　や気　勇気　本気　根気　る

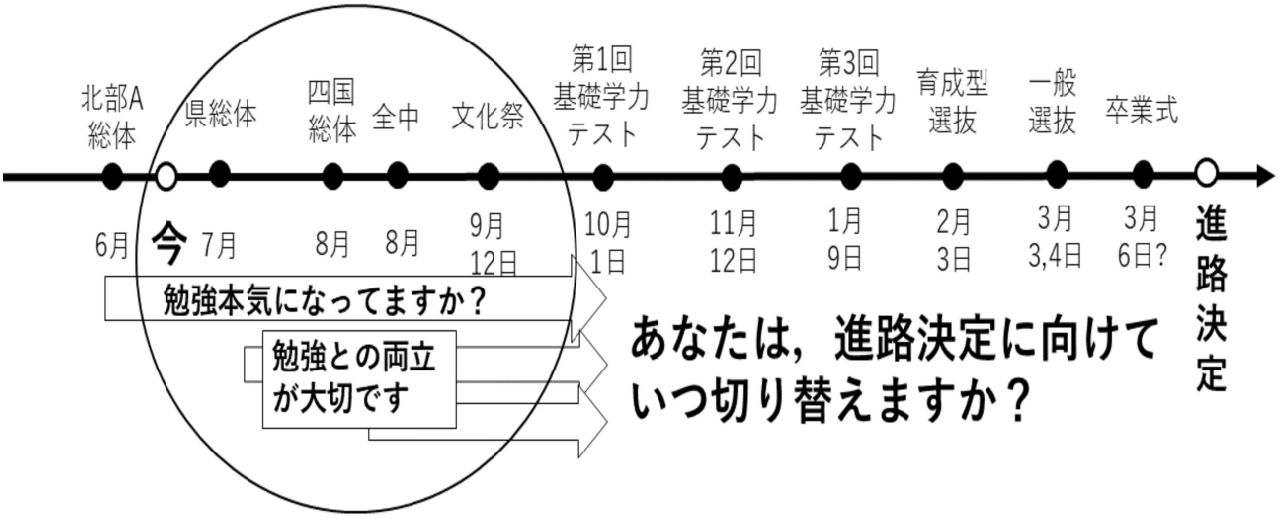
受験勉強への「切り替え!キリカエッ!!」（3年生へ向けて）

（1･2年生もしっかりと読んでください）

●負けても勝っても次があってもなくても、この時期大事なのは「切り替え」

北部Aブロック総体が終わりました。スポーツの世界には必ず勝敗がついてきます。勝利を目指した努力を続けるなかに学ぶことがたくさんあって、この経験ができたこと自体に意味があります。部活動（好きなこと）を通して身につけたことは、必ず今後の人生に役立ちます。

特にこの大会で引退することになった３年生は、高校へ進学した時にその種目を続ける生徒、または新たなことにチャレンジする生徒、色々だと思います。自分で決めたことに対して最後まで努力を続けることができたこと自体に自信を持って、今後も頑張り続けてほしいです。頑張る対象は、もちろん「受験勉強」です。すぐに「切り替え」て、努力の方向性をチェンジすることが大切です。スポーツの試合中にもよく「切り替え、切り替え!!」というアドバイスがあります。切り替えるまでの間があけばあくほど、なかなか動き出せなくなってしまいます。「切り替え」は本当に大切です。これは部活動から受験勉強への切り替えにも当てはまります。

まだ自分の好きなこともう少しを続けられる生徒は、今から「勉強と部活動」の両立に本気でチャレンジすべきです。「部活を引退してから頑張る」では、おそらく受験勉強に本気になるのに時間がかかって、そのまま動けなくなってしまいます。両立を意識して生活をしていると、部活動が終わったときに自然と受験勉強にシフトチェンジできます。人は、1つのことで燃え尽きてしまうと、なかなか次へ向けて動き出せません。高校へ進学しても、必ずついてくる「勉強と部活動の両立」、これを中学時代からできるようにしておくには、「今どうするか」です。

県総体へ出場する選手・さらにその先を目指している選手も、残念ながら取り組んできた競技から引退することになった生徒も、時間を無駄にしないことを意識してほしいと思います。ここからさらに月日が過ぎるのは早く感じるようになります。「時は金なり（Time is Money）」です。